



市議会だより

OTA City council

No.97

主な掲載記事

- P.2～P.7 ……6月定例会一般質問の要旨
- P.7 ……常任委員会の審査結果
- P.8 ……5月臨時会の議案審議結果
6月定例会の議案審議結果

発行:太田市議会【太田市浜町2番35号 TEL.0276-47-1806 FAX.0276-47-1860】



若手演奏家による優雅な音色、
聴衆を魅了

市議会6月定例会初日、開会前の議場で「100万人のクラシックライブ」による演奏会が行われました。「100万人のクラシックライブ」とは、『演奏家が劇場を飛び出して、より多くの人へ生のクラシック音楽を届ける』という活動をしている団体で、議場での開催は全国初の試みとなりました。

今回は3人の演奏家により、ベートーヴェン作曲ピアノ三重奏曲第5番「幽霊」より第一楽章、名作映画「ニュー・シネマ・パラダイス」より主題歌を含む楽曲のメドレーなどが演奏されました。

議場内を包み込む温かな音色に涙する人もおり、満員の傍聴席からはスタンディングオベーションが送られました。

就任の
ごあいさつ



議長 高田 靖



副議長 高橋 えみ

このたび、5月14日の臨時会におきまして、太田市議会の第19代議長、第21代副議長に就任いたしました。

誠に身に余る光栄であり、その重責を痛感しております。

さて、今年是新太田市が誕生して20年目を迎える節目の年となります。20周年記念事業も数多く計画されており、市民の皆さまと、この記念すべき年をお祝いするとともに、市内外に向けて本市の魅力をアピールすることができ、活気に溢れた1年になることと期待しております。

また、本市のまちづくりの指針となる「第3次太田市総合計画」の策定年度であり、魅力溢れる将来の太田市像を描くため、市民の皆さまの声に真摯に耳を傾けるとともに、議員間はもとより、執行者とも真摯な議論を重ねながら、総合計画の策定に向け、一丸となって取り組んでまいります。

今後とも、市議会に対しまして、温かいご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

9月定例会の日程

- 9月 3日(火) 本会議 一般質問
- 9月 4日(水) 本会議 一般質問
- 9月 5日(木) 本会議 一般質問 市長提出議案の説明
- 9月 9日(月) 本会議 議案質疑 委員会付託
- 9月12日(木) 総務企画委員会 市民文教委員会
- 9月13日(金) 健康福祉委員会 都市産業委員会
- 9月18日(水)～20日(金) 決算特別委員会
- 9月27日(金) 本会議 委員長報告など

※原則午前9時30分開会。日程・時間は変更の場合あり。

どなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。

詳しくは太田市議会ホームページをご覧ください。

どうか、電話等でお問い合わせください。



太田市議会事務局

☎0276-47-1806

E-mail:otagakai@mx.city.ota.gunma.jp

6月定例会 一般質問要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての一般質問の様子をご覧いただけます。



高齢者支援について



公明党 谷之木 勇作

議員 6月から開始した無料送迎としての高齢者買い物支援事業「お買い物クラブ」について、自宅から店舗がおおむね1km以上離れている人という要件や、30分以内という買い物時間制限の緩和が必要と考えますが、所見を伺います。

地域振興部長 当面は現状の条件に基づいて安定的な運行を保ちながら、利用者やドライバーの意見を参考にしつつ、より利用しやすい仕組みを検討していきたいと考えています。

議員 太田地区および九合地区を支援の対象地域に追加すべきと考えますが、所見を伺います。

地域振興部長 両地区の追加指定などの検討は、今後の事業検証の中で、併せて実施していきたいと考えています。

議員 徒歩以外の交通手段がない人、また70歳以上という年齢制限についても緩和が必要と考えますが、所見を伺います。

地域振興部長 今後、さまざまな意見

が寄せられることが想定されますので、参考にしながら、交通手段や年齢要件についても検討していきたいと考えています。

議員 高齢者買い物支援としてのお買い物クラブの利用要件の緩和について、市長の所見を伺います。

市長 行政センター所長と利用者協議しながら、より良い内容に随時変更していく必要があると考えます。利用者にとって楽しい買い物となるような環境づくりをしていきたいと考えています。



■その他の質問

- ・太田駅周辺土地区画整理事業について
- ・防犯対策について
- ・ヤングケアラーへの支援について



本市の多文化共生社会の実現に向けた取組について



志友会 長 正祐

議員 (仮称)多文化共生センターおおたの概要について伺います。

企画部長 本年11月下旬以降の開設を予定しており、日本語教室をはじめ、新規事業として、外国人児童生徒を対象とした放課後学習支援事業や、大人を対象とした、ごみや騒音、税など、日本での生活に必要なルールを周知するための「日本でのルール・マナーセミナー」の実施を計画しています。

議員 子どもたちを対象とした、日本での生活ルールやマナーを学ぶ機会の創出について、市長の所見を伺います。

市長 子どもたちに対して、日本のマナーや道徳を教えていくのは非常にいい取り組みだと思います。日本での生活について学習する機会を設け、太田市民であることを意識してもらうような環境をつくっていききたいと考えています。

議員 地域の区長のように外国人コミュニティリーダーを選出し、情報発信を行うことについて所見を伺います。

市長 国際課で外国語版の広報を配布していますが、外国人コミュニティの中からリーダーを選出し、リーダーからみんなに渡るようなシステムを構築することができれば、ごみの問題や滞納の問題など、解決に向かって進んでいくのではないかと考えます。

議員 (仮称)多文化共生センターおおたを交流イベントの拠点として活用することについて、所見を伺います。

市長 市民会館南側の芝生広場やセンターの周辺を活用することで、とても華やかなイベントになり、周辺の自治体からも多くの人が集まると思いますので、今年から計画していきたいと考えています。



太田市体育施設の長寿命化計画について



創政クラブ 川岸 靖隆

議員 体育施設の個別施設計画の概要について伺います。

文化スポーツ部長 既存施設の長寿命化という視点から、体育施設の長期的な方向性を定めたものです。

議員 対象施設のうち、築30年を超える施設について伺います。

文化スポーツ部長 市民体育館、武道館、弓道場、新田武道館および藪塚本町社会体育館の5施設があります。

議員 築30年を超える施設のトイレには湿式トイレが多く、衛生面で課題があると考えます。近年では衛生面や臭いの面でも優れている乾式トイレへの改修が増加していますが、今後の改修計画について伺います。

文化スポーツ部長 建築物のトイレについては、改修計画はなく、不具合が発生した場合に適宜対応している状況です。

議員 体育施設は多様な市民活動の場であり、災害時には避難所としての役割を担うことから、市民が安全、安

心、快適に使用できる空間であるべきと考えますが、体育施設の目指すべき姿について所見を伺います。

文化スポーツ部長 今後は建築物だけでなく屋外施設も含めた見直しを進め、施設の長寿命化を基本とし、快適な利用環境の確保に努めていきたいと考えています。



議員 体育施設のトイレの改修について、市長の所見を伺います。

市長 積極的に改修をしていきたいと考えていますが、費用がかかることから、利用者の多い施設から順次進めていきたいと考えています。

■その他の質問

- ・本市のシティプロモーションについて



認知症施策について



志友会 八長 孝之

議員 MCIとは認知症予備軍とされる軽度認知症を指す言葉ですが、認知症との違いやMCI検査の内容について伺います。

健康医療部長 MCIは軽度認知障害のことで、認知機能に若干の低下があっても日常生活や社会生活に大きな支障がない状態とされています。MCI検査は血液によるスクリーニング検査ですが、MCIの可能性を統計的に調べるもので、診断を確定させる検査ではないようです。

議員 今後、市の健診の中で、MCI検査や認知機能検査に取り組んでいくことについて所見を伺います。

健康医療部長 さまざまな機関で認知症の診断方法や予防についての効果検証が進められており、本市としては、厚生労働省の指針に沿って適切に対応していきたいと考えています。

議員 認知症施策について、市長の所見を伺います。

市長 ふれあい相談員が1人暮ら

し高齢者の訪問を行う中で変化をとらえ、介護予防につながるようなアドバイスをしていく取り組みが非常に重要であると考えます。また、お買い物クラブ事業は、人と人との触れ合いの中で健康を維持することにもつながると思いますので、さまざまなツールを活用して、少しでも認知症を遅らせることが必要だと考えます。

議員 認知症の早期発見のために、検査費用の助成や検診などで積極的に簡易検査を行うことについて、所見を伺います。

市長 どのような検査なのか確認をしながら、研究していきたいと考えています。

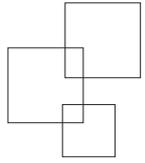


■その他の質問

- ・運動公園周辺駐車場について

6月定例会では、6月14日から18日にかけて21人の議員が一般質問を行いました。紙面の都合により、1人1問の質問と答弁の要旨を紹介します。

なお、一般質問の様子は、太田市議会ホームページ「インターネット中継」からご覧いただくことができます。



移住・定住促進のための 取り組みについて



創政クラブ 高野 博善

議員 本市に移住した場合の金銭的なメリットについて伺います。

企画部長 東京圏からの移住者には、移住支援金制度を設けており、単身で60万円、世帯で100万円、18歳未満の人がいる場合は1人100万円が3人まで加算され、最大で400万円の支援を受けることができます。また令和5年度からは、まちなか住宅取得支援金制度を開始し、居住誘導区域に住宅を取得した場合には、移住支援金の他に10万円、18歳未満の人がいる場合には、20万円が加算され、30万円の支援金を受け取ることができます。

議員 道の駅おおたや尾島庁舎からJR籠原駅までの無料バスの運行や、鉄道会社と協力して特急りょうもう号を安く利用できる制度など、東京圏への通勤をサポートする取り組みも有効と考えますが、所見を伺います。

企画部長 現在、通勤補助制度はありませんが、熊谷駅までの路線バスや東武鉄道のりょうもう号を利用すること

で、東京圏への通勤が可能であることを積極的にPRしていきたいと考えます。また、議員より提案のあった籠原駅へのバスの運行については、さらなる移住の後押しになると考えますので、今後研究していきたいと思えます。

議員 移住・定住者を増やすための取り組みについて、市長の所見を伺います。

市長 本市には、㈱SUBARUや関連企業など就業しやすい環境があり、転入超過を維持しています。行政としては、ソフト事業をできるだけ多く提供することで、太田市のイメージを高め、将来的に本市の価値が若者たちにも認知されるようにしていきたいと思えます。



学校給食について — 給食時における黙食について —



参政党 仁藤 すぐる

議員 黙食を継続している学校が何校あるか、また子どもたちの心身に与える影響について伺います。

教育部長 現在、黙食を実施している学校はありません。また、黙食により食べることに集中することで時間的なゆとりができ、よくかんで味わって食べることができていたと思えます。

議員 依然として、給食中は話しくいと感じている児童生徒がいます。先日、給食の様子を見学した際には、横や後ろを向いて話す姿が見られ、私が行ったアンケートでも、多くの子どもたちが班で給食を食べることを望んでいますが、対面式給食の推進について所見を伺います。

教育部長 座席の配置は各学校により異なりますが、給食時には会話できる環境になっていると思えます。

議員 核家族化が進む中で、給食の時間は非常に重要と考えますが、給食に対する意見や感想の収集と給食運営への反映について、所見を伺います。

教育部長 各学校で担任や栄養士が児童生徒の思いをよく聴き、食に関する会話や交流が図れるよう、興味関心を高める食育指導を行っていきたくと思えます。



議員 学校給食に子どもたちの意見を積極的に取り入れることについて、教育長の所見を伺います。

教育長 限られた給食時間の中で、児童生徒の発達段階に応じて、まずは給食を味わい、しっかりと食べることが大切だと考えます。子どもたちから意見が出たときには、話をよく聴き、理解を得ながら進めるよう伝えていきたいと思えます。

■その他の質問

・給食残渣に関する取り組みについて



本市の樹木・雑草の管理について — 街路樹の管理について —



市民ファーストの会 大川 敬道

議員 エアリスホール前の道路、市道1級42号線の過去5年間の倒木本数と、街路樹による事故件数について伺います。

行政事業部長 倒木本数は、令和元年度から5年度までの5年間で13本でした。また、事故件数は1件で、賠償金額は14万9,661円でした。

議員 大きく成長したケヤキの住民への影響について伺います。

行政事業部長 3年度に陳情書が提出され、伐採9本、基本剪定28本を実施しました。その後、要望などはないことから、現状では問題ないと思えます。

議員 ケヤキが成長し、台風などによる倒木の危険性もあるかと思えますが、低木化の予定について伺います。

行政事業部長 倒木の危険性を減らすため、継続的に剪定やパトロールを行っていきたくと思えます。

議員 ケヤキ並木の歩道では、根が張り出して歩きにくい状況になっていますが、街路樹管理について所見を

伺います。

都市政策部長 危険箇所は関連部署と協議しながら、補修などの対応をしていきたいと考えています。

議員 歩道の悪化や倒木の危険性があることから、街路樹の改善が必要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 当時は景観の良いケヤキ並木にしようとして植樹されたものだと思いますが、大きく成長し支障が生じている状況です。全てを伐採や伐根することは困難であり、人家の付近など危険な場所から順次伐採や伐根を検討する必要があります。



■その他の質問

・市有施設の雑草の管理について



認知症と向き合う 「幸齢社会」の実現について



立憲民主党 岩瀬 僚

議員 認知症サポーターの役割と課題について伺います。

健康医療部長 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指し、認知症を正しく理解し、本人とご家族の応援者になっていただくものです。養成講座を受講することで認定されるもので、昨年度は11回開催し、約440人に受講いただきました。新規サポーターを養成するとともに、サポーターが地域で活躍できるよう、さらなるステップアップにつなげることが課題となっています。

議員 地域で暮らす認知症の人やその家族の支援ニーズと認知症サポーターの活動を結びつける、チームオレンジの取り組みが始まっていますが、本市におけるチームオレンジの立ち上げについて所見を伺います。

健康医療部長 本市での実績はありませんが、今後も新たなサポーターの養成と、それに続くステップアップ講座の開催を継続しながら、チームオレンジ

の立ち上げを目指していきたいと思えます。

議員 チームオレンジの立ち上げについて、市長の所見を伺います。

市長 認知症高齢者を社会全体どのように支えていくのかは、非常に大きな課題になっていくと思えます。その中で、認知症サポーターが力を発揮する時代を迎えると考えますが、現状では認知症サポーターの活動が知られていないことから、今後認知症サポーターの役割や活動を顕在化させていくことが行政の役割であると思えます。



■その他の質問

・無料学習支援による「教育格差」の解消について

6月定例会 一般質問要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての一般質問の様子をご覧いただけます。



太田市国土強靱化地域計画の推進について



創政クラブ 高木 きよし

議員 太田西部幹線の進捗状況について伺います。

都市政策部長 太田西部幹線の北進については、脇屋町の新田東部工業団地の北から市道1級13号線までの区間の用地買収に入る計画です。また、国道354号線までの南進については、引き続き県へ働きかけていきたいと考えます。

議員 狭あい道路整備事業の進捗状況について伺います。

都市政策部長 令和5年度の協議件数は173件、寄附処理済件数は160件、延長は3.5kmです。これまでの実績は、寄附総数2,047件、寄附総延長56.4kmとなっております。

議員 道路網の完成により、人と物の安全で効率的な移動が可能となり、災害時の安定した利用が期待されます。本市のさらなる発展には、大型運搬車両が安全に渋滞なく運行できる都市計画道路の整備が必要と考えますが、県への働きかけについて市長の所見を伺います。

市長 県への働きかけは絶えず行っている状況です。渋滞緩和のための右折帯の整備や沢野地区の交通安全対策、太田西部幹線の南進など、今後も順序立てて強く要望していきたいと考えます。

議員 市道2級62号線は、旧尾島町と旧新田町を直結させる重要な道路です。緊急車両はもちろん、通勤や通学で利用する人たちの利便性向上、地域全体の道路利用者の安全確保につながるものであり、早期に整備を行う必要があると考えますが、所見を伺います。

市長 各地に地権者との交渉が難航している道路がありますが、引き続き努力していきたいと思います。



本市の公文書管理・情報公開制度及び行政の透明性の確保について



市民ファーストの会 神谷 大輔

議員 旧北茨城交流物産館の事業用定期借地設定契約書を公正証書化した趣旨について伺います。

産業環境部長 借地借家法第23条第3項により、事業用定期借地権の設定を行う場合には公正証書によることが規定されているため、公正証書化したものです。

議員 本契約書中に、中途解約における契約終了にあたり原状回復義務の履行が規定されていますが、こちらが履行されていない根拠について伺います。

産業環境部長 原状回復の義務については、公証人に確認をした上で、建物などの解体はせず現状のままをすることを双方で合意し、事業用定期借地権設定契約中途解約合意書を締結しています。

議員 契約者と双方で合意し、公証人に確認した上で合意書を交わすことで、後々疑義が生じることを防ぐことができ、行政の透明性向上にもつながると考えます。一方で、旧北茨城交流物産館の購入をめぐる折衝記録は存在せず、情報

公開や事業検証が困難となっており、行政の透明性の確保に著しい支障が生じると考えますが、市長の所見を伺います。

市長 多くの場合、折衝記録というのは存在していません。これから桐生大学が本市に進出予定ですが、折衝記録はありません。オープンハウスアリーナ太田の建設も同様で、議会でもさまざまな議論がされており、これが折衝記録に勝るものだと思います。旧北茨城交流物産館の場合にも、議会の承認を得て、多文化交流の拠点とするという結論に至っており、議会でも存分に議論することが大切だと考えます。



■その他の質問
・通学路交通安全プログラムについて



プログラミング学校の現状と今後の展開について



太田クラブ 木村 浩明

議員 プログラミング学校の現状について伺います。

企画部長 I 課程からIII 課程まで、最長3年にわたってプログラミングの基礎から応用までを学んでいます。また、長期で学ぶ課程のほか、約4カ月間で学ぶ速習コース、夏休み期間に学ぶスポット講座を用意しています。長期コースの定員は、I 課程が火曜と金曜にそれぞれ24人で計48人、II・III 課程がそれぞれ36人となっています。

議員 多くの子どもたちに学びの機会を提供するために、例えば I 課程は新田地区のエアリスホールなどでも開催することができれば、保護者の送迎の負担が軽減され、受講者も増えると考えますが、今後のプログラミング学校の展開について伺います。

企画部長 できる限り受講生の拡大は検討していきたいと思いますが、職員体制や設備、講師確保の観点から、現状は本庁舎以外での開設は難しいと考えます。



議員 プログラミング学校について、芸術学校やスポーツ学校のように単独のセクションとし、より多くのカリキュラムの展開や、受講生の受け入れができるような組織拡大の検討について、市長の所見を伺います。

市長 議員の言われたような形になっていくことが望ましいと思いますが、費用のかかるセクションであり、まだ計画はありません。今後、独立した組織としてやっていけるような体制づくりについて、子どもたちのためになることであれば、十分検討していきたいと考えます。

■その他の質問
・公園の屋外トイレの改修について



第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」に基づく学校図書館の整備について



公明党 前田 純也

議員 学校図書館図書整備等5か年計画に基づく目標達成度について伺います。

教育部長 図書整備の目安となる図書標準数達成校は、小学校91.7%、中学校75%です。新聞配備はすべての学校で達成されており、平均で小学校1.97紙、中学校2紙の配備となっています。

議員 12学級以上の学校図書館には、司書教諭の配置が義務づけられていますが、該当する学校数および該当しない学校への配置状況について伺います。

教育部長 配置義務のある学校は市内41校中34校であり、配置義務のない7校中2校にも司書教諭を配置しています。

議員 児童生徒が親しみやすい環境整備について、教育長の所見を伺います。

教育部長 蔵書の刷新、授業での積極的な活用、新たな情報の提供により、読書・学習・情報という3つのセンターとしての役割を活性化していきたいと考えます。

議員 学校図書館の整備には、図書購入費や新聞の複数配備など、予

算措置を含めた拡充が必要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 予算措置については、学校から要望があれば100%に近いところで応じていきたいと考えています。

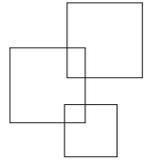


議員 学校図書館は子どもたちの孤独や孤立感を和らげるための居場所にもなり得ると考えますが、所見を伺います。

市長 相談場所や居場所としての役割がありますので、職員が1人はいられるように、すべての学校に会計年度任用職員を配置しています。

■その他の質問
・孤独・孤立対策推進法の施行に伴う課題並びに今後の取り組みについて

質問表題の右横にある2次元コードを読み取ると、それぞれの議員の一般質問の様子を全てご覧いただけます。
また、定例会の正式な会議録は、各市立図書館、市議会ホームページ、議会事務局などで9月下旬からご覧いただくことができます。



スポーツ推進のまちづくりについて



志友会 松川 翼

議員 本市のスポーツ壮行金の概要について伺います。

文化スポーツ部長 平成19年度から実施しており、市民のスポーツ活動における活躍の支援を目的としています。

議員 令和6年度の壮行金の予算額と4年度から過去3年間の交付実績について伺います。

文化スポーツ部長 6年度は文化スポーツ財団において、800万円を予算措置しています。交付実績は、4年度が2,154人に対し705万9,000円、3年度が1,615人に対し509万5,000円、2年度は681人に対し173万2,000円となっています。

議員 スポーツ壮行金の対象となる大会について伺います。

文化スポーツ部長 主たる対象者は、予選会を経て、または推薦により大会に参加する選手や指導者で市内在住、在学、在勤の者となっております。主に日本スポーツ協会や同協会の加盟団体などが主催または共催する大

会を対象としており、中体連の大会は対象外としています。

議員 今後の本市のスポーツ推進にあたっては、家庭負担を軽減し、子どもたちが遠慮せずに高みを目指していけるような環境づくりが必要と考えますが、スポーツ壮行金の増額や新たな制度の創設について、市長の所見を伺います。

市長 地域おこしを目的に全国大会を開催している自治体もあり、遠方での開催の場合、非常に経済的な負担がかかると思いますので、難しいテーマではありますが、一度検討したいと考えます。



■その他の質問
・妊産婦の支援について



本市の道路交通網の現状課題と対策について



弦音会 清水 梨花

議員 本市には大規模な工場が点在し、トラックが多く通行しています。交差点や渋滞ポイント付近では交通事故も発生しており、物流業界の「2024年問題」の中、何か手を打つ必要があると考えますが、渋滞対策の内容について伺います。

都市政策部長 太田管内渋滞対策協議会にて県や警察と情報共有し、交差点改良により、渋滞緩和に努めています。

議員 道路全般に関する市民の要望の把握の仕方と対応について伺います。

都市政策部長 道路全般に関する要望は、市民からの連絡や通報で把握しています。連絡手段としては、電話やメール、来庁による面談、区長を通しての要望書や陳情書の提出などがあります。

議員 渋滞を理由に農道や道幅が狭い通学路を通る車が増加していますが、今後の具体的な対策について伺います。

市民生活部長 運転者だけでなく、道路を使用する誰もが安心できる社会の

実現を目指し、啓発活動に取り組んでいます。今後も道路環境を整備していくとともに、関係部署と協議し、連携を図りながら、交通ルール・マナーの遵守徹底に努めていきたいと考えています。

議員 本市の道路交通網、人とモノの輸送には大きな課題があり、抜本的な改革が必要と考えます。宇都宮市で開業したLRTなど先進事例を参考に、新たな輸送手段を研究すべきと考えますが、将来の道路交通・物流・輸送の構想やモーダルシフトの考え方について、市長の所見を伺います。

市長 本市と宇都宮市では、道路環境が異なるため、現段階では検討していません。



健康づくりについて



太田クラブ 白石 さと子

議員 若い世代の健康に関する課題について、所見を伺います。

健康医療部長 若い世代は健診の種類が少ないことに加え、健康への関心が低く、健康意識を向上させるための支援が必要と考えます。これを踏まえ、今年度は新たな取り組みとして、20歳以上の女性を対象に女性の健康セミナーを開催します。また、今後も若い世代を対象とした講演会などの普及啓発事業や健診の充実を検討していきたいと思えます。

議員 HPVワクチン接種について、世界141カ国で公的接種の対象となっており、うち59カ国で男性も接種対象としています。男女にワクチン接種することで、感染拡大を防ぐことができると言われていますが、本市における定期接種の対象者と費用助成について伺います。

健康医療部長 定期接種の対象者は小学6年生から高校1年生相当年齢の女性です。男性のワクチン接種は、

令和2年12月から、9歳以上への任意接種が可能となりましたが、助成は行っていません。

議員 20周年記念事業として実施される女性の健康セミナーの継続的な実施について、市長の所見を伺います。

市長 切れ目のない支援を実施するために、若い世代を対象とした勉強会など、医師会と協力しながら継続して取り組んでいきたいと思えます。

議員 男性のHPVワクチン接種費用の助成について、所見を伺います。

市長 男性へのHPVワクチンの定期接種化については、国で検討されており、動向を注視していきたいと思えます。



■その他の質問
・循環型社会の現状と取り組みについて



ゴミステーションについて



新時代 若林 卓実

議員 ゴミステーションのルール違反に関する相談件数について伺います。

産業環境部長 昨年度のゴミステーションに関する相談件数は、市長への手紙や地区からの相談など、記録に残しているもので約60件ありました。そのうち、外国人が関係すると思われる相談件数は約20件でした。ただし、日常的に電話などでさまざまなご相談がありますので、それらを加えると、かなりの件数になるものと思えます。



議員 外国人へのごみ出し方法の周知について伺います。

産業環境部長 家庭ごみの分別と出し方のリーフレットを5カ国語で用意しており、転入手続きの際にお渡しするほか、ごみ分別アプリでの案内も行っ

ています。

議員 ゴミステーションへの監視カメラの設置について、所見を伺います。

産業環境部長 監視カメラの設置は、利用者への注意喚起に一定の効果はあるものの、プライバシーの保護や個人情報の取り扱いなどさまざまな問題がありますので、現段階での設置は考えておりません。

議員 言語の壁もあり、外国人のごみ出しルールに関する相談は今後増加していくことが懸念されますが、ごみ出しルールの周知などについて、市長の所見を伺います。

市長 外国人向けの市広報「太田インフォルマ」など、さまざまな周知方法がありますが、これからの共生社会において、きれいにする社会の方が気持ち良く暮らしていけるということが伝わるような環境をつくっていききたいと思えます。

■その他の質問
・災害対策について

6月定例会 一般質問要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての一般質問の様子をご覧いただけます。



多文化共生のための環境整備について



創政クラブ 矢部 伸幸

議員 外国人に対する窓口業務における課題について伺います。

市民生活部長 言葉の問題から意思疎通が困難となっており、通訳を介す場合も対応に時間がかかっています。また、スマートフォンの翻訳アプリなどを使用する場合がありますが、専門用語が伝わりにくいといった課題があります。

議員 今後の対策について所見を伺います。

市民生活部長 窓口情報の多言語化、やさしい日本語の使用、DX技術の活用など、さまざまな視点で対策を検討し、関係部署との連携を深めることで、住民サービスの提供に努めていきたいと思っています。

議員 話した内容を同時翻訳し、アクリル板に文字で映し出す機器など、新たなコミュニケーションツールが開発されていますが、外国人への窓口業務に対する市長の所見を伺います。

市長 非常に面白い提案ですが、当面は通訳を中心に対応するとともに、

窓口にタブレット端末を導入予定であり、11カ国語に対応可能となりますので、各所に配備し活用していきたいと考えます。また、議員提案の翻訳機器が適した場所もあると思いますので、今後検討していきたいと思っています。

議員 多文化共生に向けた今後の取り組みについて、所見を伺います。

市長 子どもたちには多くの可能性がありますので、それを引き出すような環境をつくってきたいと思っています。言語はもちろん、学習支援も併せて行うことで、外国籍の子どもたちが将来なりたい職業に就けるような準備を徹底してやっていきたいと考えています。



奨学金の拡充等における若者支援の充実について



公明党 星野 一広

議員 本市で検討している新たな給付型奨学金の考え方について伺います。

教育部長 国の支援対象となるのは一部の世帯であり、貸与型奨学金では多くの人が返済に苦しんでいることから、国の支援が届かない本市の子どもたちを給付型奨学金で支援したいと考えています。

議員 新たな給付型奨学金の内容について伺います。

教育部長 給付額は月額5万円、人数は約50人を想定しており、具体的な内容は検討中です。

議員 実施時期について伺います。

教育部長 令和7年4月からの実施を目指しており、今後事業の詳細を詰め、議会に提案したいと考えています。

議員 県では、奨学金返還支援制度により、従業員の奨学金返還を支援する中小企業等に対する補助を実施していますが、本市での導入について所見を伺います。

産業環境部長 県の奨学金返還支援

制度や企業の奨学金代理返還制度の活用を促進するための周知を図り、今後企業からの要望の声が大きくなった場合には、支援を研究していきたいと考えています。



議員 給付型奨学金にかかる市長の思いを伺います。

市長 現在計画している年間60万円、50人を対象とした給付型奨学金というのは、全国でも最高レベルの制度になると思います。行政改革と経費削減を進めることで財源の確保に努め、奨学金を継続的なものとし、子どもたちへの支援を手厚くしていきたいと考えています。

■その他の質問

・多文化共生センターと外国人児童生徒教育について



農業振興と耕作放棄地の再生について



日本共産党 水野 正己

議員 本市は独自に耕作放棄地対策を実施しており、農地の集積もされていますが、耕作放棄地は増加傾向です。市長が言及してきた市独自の大型コンバイン購入補助だけではなく、他の機械購入への補助や耕作放棄地を継続して再生・活用できるような補助、物価高騰対策などを、大規模農家だけではなく、兼業農家なども対象として支援を拡大することが重要と考えますが、所見を伺います。

市長 耕作放棄地の問題については、やはり大規模な農地を扱う認定農業者に頼らざるを得ないと考えます。現在認定農業者に対しては、耕作放棄地の借り受けを条件に、農業用機械などの購入に対し200万円を上限に補助金を出していますが、さらなる規模拡大を支援するために、大規模農業者の農業用機器の購入に対して、1千万円程度の新たな補助金の導入を検討しています。また、景観保護の観点から、耕作放棄地を花畑にする取り組みも進めていきたいと考えています。農

政部でも前向きに取り組んでおり、予算をつけ応援していきたいと思っています。

議員 市の支援・補助の拡大など経済的インセンティブがあれば、農業継続や新たな担い手の創出につながると考えますが、所見を伺います。

市長 緑町のように土地改良を行い、耕作しやすい環境をつくるのが必要だと考えます。田んぼの形状を変えて、貸借関係を整理しながら耕作放棄地を減らすというのが一つの方法だと思います。今後も農業に対しては関心をもって、必要などころは手当てをしていきたいと考えています。



■その他の質問

・農業振興と都市計画について



本市の今後の地域振興と各行政センターの役割について

一各地区が抱える諸課題と市としての対応について



市民の会 尾内 謙一

議員 各地区の問題は少子高齢化や社会状況の変化により、深刻度が増していると考えますが、所見を伺います。

地域振興部長 少子高齢化などの影響により、急速に状況が変化しており、さまざまな課題が顕在化してきています。今後は、地域の変化に対応していくために、潜在している諸課題の把握、情報の収集と分析を行い、対応していく体制を整えることが課題であると考えています。

議員 今回の機構改革で地域振興部が新設され、各行政センターに課長が配置されました。市として地域の諸課題に取り込む姿勢を明確に示した対応だと思いますが、各行政センターの役割の変化と効果について伺います。

地域振興部長 これまでの基本的な業務に加え、市民に最も近い場所でさまざまな課題の解決に向け対応していくことが中心的な目的であり、適切な地域の状況把握に努めたいと考えています。

議員 機構改革の狙いについて、市長の所見を伺います。

市長 高齢化社会の中で、今まで別々の部署で所管していた区長や民生委員、ふれあい相談員を地域の行政センター所長のもとに集結することで、地域全体で高齢者を守る体制ができたと考えています。



■その他の質問

・各行政センターへの職員配置について
・地域振興と財政方針について
・太田強戸スマートインターチェンジの周辺整備と周辺施設の活用について
・八王子山公園(北部運動公園)の今後の整備と利活用について
・インターチェンジ隣接の市有地の現状と今後の活用について

一般質問要旨



中心市街地の活性化と再開発事業について



創政クラブ 大川 陽一

議員 太田駅北口周辺の活性化とポケットパーク整備事業の進捗状況について伺います。

都市政策部長 ポケットパークは6月30日に開催される「キタグチタウンイベントマルシェ」に合わせて利用開始ができるよう工事を進めています。憩いの場として、多くの市民や地域のイベントで使用していただきたいと考えます。

議員 太田駅南口第3地区再開発事業の概要について伺います。

都市政策部長 計画概要ですが、商業テナントや駐車場のある4階建ての店舗棟と、教育施設や体育館のある7階建ての教育施設棟の建設となっています。

議員 市道1級25号線南一番街通りの再整備について伺います。

都市政策部長 メインの歩道には季節の移ろいを感じられる植栽、景観に配慮したベンチや街灯を整備し、中心市街地にふさわしい、にぎわいのある緑豊かな道路空間を創出していきたくと考えます。

議員 南口第3地区再開発事業と南一番街道路の再整備は一体的に考えるべきと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 駅前から南一番街、保健センターまでの通りについて、一体的に考える必要があると思います。駅を降りて南を見た時に、まちが大きく変わったという印象を与えたいと考えています。市税収入が順調に上向している状況であり、中心地から太田のまちを大きく変えることで、市民が誇りを持てるようにしていきたいと思っています。



■その他の質問

・本市のシンボル金山と大光院の今後について

全国市議会議長会表彰

5月22日に開催された第100回全国市議会議長会定期総会において、長年にわたり議会制度の高揚、地域振興および住民福祉の向上に寄与し、功績のあった議員に対して表彰状の授与がありました。

特別表彰

山田 隆史 議員 (在職25年)

町田 正行 議員 (在職20年)

水野 正己 議員 (在職20年)

委員会では 次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨を抜粋してお知らせします。

総務企画委員会

■太田市市税条例の一部改正について

説明 地方税法等の一部を改正する法律が本年3月30日に公布されたことに伴い、固定資産税に係る部分について所要の改正を行うものです。

問 参酌基準を特例率とする根拠について伺います。

答 条例で特例率を定める場合には十分に参酌すべき基準として参酌基準が提示されています。地域の実情により特例率を定めることも可能ですが、本市においては独自の特例率を定める特段の事由もないことから、上位法に従い、参酌基準を採用しています。

審査結果 原案可決

■太田市都市計画税条例の一部改正について

説明 固定資産税と同様に、都市計画税について、上位法の改正に伴う所要の改正を行うものです。

問 固定資産税では特例率を定めた「バイオマス発電設備」が都市計画税においては定められていないことについて伺います。

答 バイオマス発電設備の特例は上位法である地方税法で固定資産税のみに限って定められています。バイオマス発電設備については規模も大きく、また、周辺環境への配慮なども必要となります。山間部など市街化区域外での事業が想定されていることから、都市計画税については特例率の適用が想定されておらず、都市部での事業となる滞在快適性等向上事業に関する設備のみが特例率の適用となります。

審査結果 原案可決

健康福祉委員会

■群馬県後期高齢者医療広域連合の規約変更に関する協議について

説明 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正により、被保険者証が廃止され、事務処理に変更が生じることから、群馬県後期高齢者医療広域連合の規約を変更するものです。

問 被保険者証廃止後の医療機関における受診方法について伺います。

答 被保険者証の記載内容に変更がない場合は、有効期限まで従前の保険証を使用することができます。マイナンバーカードをお持ちでない人は、資格確認書を交付することで、従前通り医療機関の診察が受けられます。

問 制度変更に伴う市民への周知について伺います。

答 新規加入者に対し保険証の交付に併せ、お知らせ文を同封するほか、市や群馬県後期高齢者医療広域連合のホームページでマイナ保険証の移行について周知しています。今後は、広報おたでの特集号の掲載や年次更新者への保険証の交付に併せ、周知を図っていきたく考えます。

問 マイナ保険証を利用するメリットについて伺います。

答 過去に処方された薬剤の情報や特定健診の結果が確認できるようになり、体の状態や他の病気の治療に役立てられること、高額療養費制度における限度額適用認定証の提出が不要になること、現行の保険証と比較して医療費が20円減額されるなど、自己負担額が節約できることがメリットとして挙げられます。

審査結果 原案可決

■太田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

説明 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する内閣府令に伴い、保育士、保育従事者の配置基準の見直しを行うものであります。なお、見直し対象となる保育施設の職員状況については、すべての園で、改正後の基準に見合う職員を確保しているとのことです。

問 基準の一部改正に係る内閣府令の施行日から本条例改正の施行日までの空白期間の取り扱いについて伺います。

答 内閣府令の施行日から1年間は条例改正の猶予が経過措置として定められており、条例改正の施行日までは改正後の基準を条例で定めたものとみなされるため、空白期間が生じることはありません。

問 人員配置の改善に対する新たな加算への考え方と市の負担および予算措置の状況について伺います。

答 満4歳児以上については人員配置を改善することによる新たな加算措置が設けられており、本市においては、最大で3,400万円程度の財政負担増を想定しています。現状、当初予算において計上していませんが、予算措置が必要となった場合には補正予算により対応する予定です。

審査結果 原案可決



5月臨時会

5月14日に開催された臨時会では、まず議長および副議長の選挙を行い、第19代議長に高田靖議員、第21代副議長に高橋えみ議員が当選しました。

その後、議会運営委員会、4つの常任委員会および2つの特別委員会の委員を選出し、それぞれ正副委員長を互選しました。さらに、一部事務組合議会議員などの選挙を行い、議会構成を決定しました。

また、市長から提出された「太田市監査委員選任の同意について」など16議案について同意または承認しました。

5月臨時会の 議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
議案第45号	太田市監査委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第46号	令和5年度太田市一般会計補正予算(第10号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第47号	令和5年度太田市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第48号	令和5年度太田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第49号	令和5年度太田市八王子山墓園特別会計補正予算(第2号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第50号	令和5年度太田市介護保険特別会計補正予算(第4号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第51号	令和5年度太田市太陽光発電事業特別会計補正予算(第2号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第52号	太田市市税条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第53号	太田市都市計画税条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第54号	太田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第55号	太田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成多数

会派・会名簿

(令和6年5月14日現在)

会派名	氏名
創政クラブ (7名)	○大川 陽一 川岸 靖隆 高野 博善 高木 きよし 高田 靖 矢部 伸幸 久保田 俊
太田クラブ (5名)	○白石 さと子 木村 浩明 渡辺謙一郎 山田 隆史 町田 正行
志友会 (5名)	○松浦 武志 青木 雅浩 松川 翼 八長 孝之 長 正祐
公明党 (4名)	○星野 一広 谷之木勇作 前田 純也 高橋 えみ
市民ファーストの会 (3名)	○大川 敬道 山水 めぐみ 神谷 大輔

○印は代表者

会名	氏名
市民の会	尾内 謙一
日本共産党	水野 正己
弦音会	清水 梨花
参政党	仁藤 すぐる
立憲民主党	岩瀬 僚
新時代	若林 卓実

太田市議会常任委員会等委員一覧表

議長 高田 靖 副議長 高橋 えみ 監査委員 久保田 俊
(令和6年5月14日選任)

委員会名	委員名
議会運営委員会	◎ 渡辺謙一郎 ○前田 純也 八長 孝之 高木 きよし 大川 敬道 松浦 武志 町田 正行 大川 陽一
総務企画委員会	◎ 高木 きよし ○谷之木勇作 岩瀬 僚 神谷 大輔 八長 孝之 渡辺謙一郎 高田 靖 白石 さと子
市民文教委員会	◎ 前田 純也 ○高野 博善 山水 めぐみ 仁藤 すぐる 松川 翼 尾内 謙一 山田 隆史 大川 陽一
健康福祉委員会	◎ 矢部 伸幸 ○青木 雅浩 若林 卓実 大川 敬道 高橋 えみ 長 正祐 町田 正行
都市産業委員会	◎ 木村 浩明 ○川岸 靖隆 清水 梨花 水野 正己 星野 一広 松浦 武志 久保田 俊
議会改革推進特別委員会	◎ 長 正祐 ○山水 めぐみ 谷之木勇作 青木 雅浩 高野 博善 木村 浩明 渡辺謙一郎 矢部 伸幸
災害対策調査特別委員会	◎ 白石 さと子 ○川岸 靖隆 神谷 大輔 松川 翼 八長 孝之 高木 きよし 星野 一広 町田 正行

◎委員長 ○副委員長

※委員名欄の委員につきましては、議席番号の昇順で記載してあります。

一部事務組合・審議会委員一覧表

(令和6年5月14日選任)

名称	氏名
太田市外三町広域清掃組合議会	高田 靖 谷之木勇作 神谷 大輔 松川 翼 町田 正行 矢部 伸幸
群馬県後期高齢者医療広域連合議会	高田 靖
太田市都市計画審議会	高田 靖 前田 純也 木村 浩明 高木 きよし 矢部 伸幸
太田市土地開発公社	理事 高田 靖 前田 純也 木村 浩明 高木 きよし 矢部 伸幸
	監事 大川 陽一
群馬県東部水道企業団議会	高田 靖 山田 隆史 大川 陽一

6月定例会の 議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
報告第1号	令和5年度太田市一般会計継続費繰越計算書について	-	報告	-
報告第2号	令和5年度太田市一般会計繰越明許費繰越計算書について	-	報告	-
報告第3号	令和5年度太田市八王子山墓園特別会計繰越明許費繰越計算書について	-	報告	-
報告第4号	令和5年度太田市下水道事業等会計予算の繰越しについて	-	報告	-
議案第56号	令和6年度太田市一般会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成全員
議案第57号	群馬県後期高齢者医療広域連合の規約変更に関する協議について	健康福祉	可決	賛成多数
議案第58号	太田市市税条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成多数
議案第59号	太田市都市計画税条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成多数
議案第60号	太田市家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第61号	財産の取得について(中型バス)	省略	可決	賛成全員

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
議案第62号	財産の取得について(災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車II型)	省略	可決	賛成全員
議案第63号	財産の取得について(消防ポンプ自動車CD-I型)	省略	可決	賛成全員
議案第64号	財産の取得について(災害対応特殊救急自動車)	省略	可決	賛成全員
議案第65号	財産の取得について(車両運用端末装置一式)	省略	可決	賛成全員
議案第66号	財産の取得について(給食室調理機器一式)	省略	可決	賛成全員
議案第67号	八王子山公園墓地第4期造成工事請負契約締結について	省略	可決	賛成全員
議案第68号	太田市弓道場建設工事請負契約締結について	省略	可決	賛成全員

《請願》

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
請願第9号	牛沢町新田(頼母子)地区水害対策に関する事について	災害対策	趣旨採択	賛成全員

《陳情》

番号	件名
陳情第6号	対外的情報省と横田基地について意見書提出に関する事について

※「付託先」欄において「省略」とあるのは、本会議において委員会付託の省略が行われたことを示します。